

# 第3次 相模原市住生活基本計画

---



令和2年3月

相模原市



## ごあいさつ



本市では、指定都市への移行をはじめ、社会経済情勢の変化や国・県の住宅政策の転換を踏まえ、平成22年3月に「第2次相模原市住宅基本計画」を策定し、住まい・まちづくりに関する多角的な取組を推進してきました。

しかしながら、少子高齢化や人口減少などの社会的要因に伴い、本市の住生活を取り巻く状況も変化し、就職・住宅購入世代の転出超過、住宅に対するニーズの多様化や空き家の増加のほか、度重なる自然災害の発生など、住生活に関する様々な対応が求められています。

こうした本市の状況と平成28年3月に改定された住生活基本計画（全国計画）において示されている新たな住宅政策の方向性を踏まえ、「誰もが安全で安心して暮らしやすい 住み続けたいまち さがみはら」を理念に、住宅政策を総合的かつ計画的に推進するため「第3次相模原市住生活基本計画」を策定いたしました。

今後は、本計画に基づき、住宅政策を着実に推進してまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、本計画の策定に当たり、貴重なご意見をいただきました市民の皆さま並びに相模原市住生活基本計画策定委員会の委員の皆さまに心から感謝を申し上げます。

令和2年3月

相模原市長 **本村賢太郎**

# 目 次

第1章	はじめに	1
1.	計画の目的	1
2.	計画の位置付け	2
3.	計画期間	2
4.	全国計画・神奈川県計画の概要	3
第2章	住生活の現状と課題	5
1.	住生活を取り巻く現状	5
2.	住生活を取り巻く課題	11
第3章	理念と基本目標、基本方針	24
1.	理念	24
2.	基本目標・基本方針	25
第4章	基本方針別の施策の展開	28
	相模原市住生活基本計画の体系	28
	【基本目標】誰もが安心して地域に住み続けられる住生活の実現	30
	基本方針1：若年・子育て世帯のニーズに応える住宅の供給促進・住環境の整備	30
	基本方針2：高齢者世帯等が地域の中で安心して住み続けられる住宅・住環境の整備	31
	基本方針3：住宅確保要配慮者の居住の安定確保	33
	【基本目標】多世代にわたり活用し続けられる良質な住宅ストックの形成	35
	基本方針4：良質な住宅ストックの整備	35
	基本方針5：空き家の適切な管理と地域の特性に応じた利活用の促進	36
	基本方針6：マンションの適正な維持管理と再生支援	38
	【基本目標】地域特性を生かした多様な主体との連携による住環境の形成	39
	基本方針7：安全で快適な住環境の形成	39
	基本方針8：地域の住宅需要を踏まえた住宅の規制・誘導	40
	基本方針9：地域の実情に応じた活動の支援・担い手の育成	41
	基本方針10：ライフスタイルに応じた多様な住み方のできる環境の整備	43

第 5 章 相模原市賃貸住宅供給促進計画	44
1 . 計画策定に関する基本事項	44
2 . 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の目標	46
3 . 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進のために必要な施策	47
第 6 章 計画の実現に向けて	50
1 . 重点施策	50
2 . 計画の推進方策	54
3 . 持続可能な開発目標 ( S D G s : Sustainable Development Goals )	56
資料編	57
1 . 用語解説	57
2 . 相模原市住生活基本計画策定委員会	64